

ヒブリア

発行 いわき市平上荒川字長尾30
福島工業高等専門学校
編集 図書委員会
昭和54年12月13日

No. 36

福島高専 図書館報

何を読み、視(み)聴くか？ 若い日の尊い自由時間に

その一回きりの過ごし方を問う

- ・10月25日(休) 夜7時半～9時 「木曜スペシャル CIAがUFOの真相を公表ノ」 - 28/82人。
- ・10月25日(休) 夜9時～10時 「ザ・ベストテン-松坂百思まさし秀樹ゴダイゴひろみ」 - 21/82人。
- ・10月30日(火) 夜8時～9時 「青春諸君ノのぞいちゃったの巻」 - 21/82人。

以上は、2年生MF科学生の人気番組ベスト3であった。(7ページ以下参照)

高専生(といっても学年、年齢により大差はあろう)にとって、「娯楽」、つまり、気晴らし、暇つぶし、あるいはレクリエーションは、どうなのか、どうあるのが望ましいか、という問題がここにはある。

毎日の充実した授業学習と、そのための十分な予習復習との時間を除いた、「自由になる、貴重な数時間」を、君は何に当てているか。

大きな将来目標、それに至る中間目標、とりあえずの具体目標を常に求め、定めて、心と頭とを鍛えてゆく、あるいは、得意な、好きな分野に着々と自己を形成してゆく？

それともまた、授けられ、命ぜられ、追いこまれた目前の課題をこなすのに満足し、またはせい一ぱいでともかくも最低限度のものは身につけて、エスカレーター式に巨大な社会のあるポストに組みこまれてゆく？

NHKの今年度番組編成比率では、報道に約33%、教養に26%、娯楽に25%、教育に16%としているという。

これが、社会のおとなに対しての目安であるとするは、「学生」と呼ばれる「学ぶべき途中の者」としては、娯楽の割合はぐっと小さくてよいわけであろう。

一方、ことしの「青少年白書」(総理府青少年対策本部)によれば、小中学生の実態は、テレビを平日で2時間視聴し、好きな番組はマンガ・ドラマ・コントショーで、73%を占め、報道や教養は2.6%に止ま

るといふ。

本号の後のページで紹介した、「本校2年生白書視聴編」(?)での実態はどうか、比べ合わせてみたい。

約20年ほど前、敗戦後の六三三制が社会に定着したころ世人の口にのぼった川柳に、六三制野球ばかりがうまくなりというのがあった。「野球」とはもちろん一つのたとえで、それは、目前のおもしろおかしい、気楽な、ゲーム的なものにだけうつつを抜かして、肝心、地道な学業を忘れていた当時一部の中学校「生徒」を心配した識者の声であった様だ。

前回は1、2年生の夏休みの軽量読書の実態を紹介して、どっしりした、手答えある書物に挑戦する根性を期待したつもりであった。

今回、紹介したラジオ・テレビの利用の実状についても、いささか安直で、時間の消費一方に止まっていないか、との老婆心を抱かざるを得ない。

「六三五制」の仕上げ期にある君たち一人ひとりにとっては、何「ばかりがうまくなり」？つつあるのか。繰り返しのきかない今の一日一日、自由時間の生き方に自主性と計画性とを、もっと強く求めざるを得ない。

やがてそのとき、読書調査や視聴調査のデータが、やや違ったものとなるであろう。

(館長 池田 豊)

道しるべ

一般教科委員 坂本 智

人間理解の教養書

むかしから「人間」については、いろいろな論議がくり返されてきた。その一つに、「肉体と精神」についてがある。学問・宗教・思想の葛藤や変遷も、この「肉体」か「精神」かの問題であった。

フランスの生理学者、A・カレルは、その著「人間＝この未知なるもの」の中で、「肉体」と「精神」は一如であり、ともに全体としての人間を構成すると述べており、じゅうらいの物質的な組み立てや、からくりの追求に反省を加えた。

人間を知ろうとして、生理学的に細かく細胞を取り出して調べてみても、細胞の性質は、人体から、人らしさ（心のはたらき）をいっさい奪ってしまったもので、文字どおり「生命のかけら」にすぎないからである。

現代の新しい学術思想の傾向は、自然から人間へ、生命なきものから生命あるものへと、移行し、生命の科学、人間理解の科学へと再出発している。自動車や電車の座席、階段等の設計も「人間」を優先とした考え方になってきている。我々は、「人間」を心理・生理の両面からとらえた本を、一般教養書として、あるいは、専門技術に生かすための、人間理解の科学書として、一冊は読みたいものである。

形成されたか、そして当事者であるエンジニアは自己の問題意識をいかに高め、複雑な状況にどう対処するかを明確にする。若き学徒の必読の書である。

Ⅲ 百万人の量子力学 ルイドニク 著

金光不二夫 訳 (文一総合出版)

量子力学は自然界の最も深奥の基本的領域に関わっており、それを知ることにより、地球や宇宙の万物に生じている過程の本質に迫ることができる。波動と粒子の二面性・不確定性といった反常識の概念を広い視野に立って初歩から解説していく。将来、技術者たらんとする者の一読すべき書であろう。

土木工学科委員 根岸 嘉和

土のはなし ⅠⅡⅢ 土質工学会編 (技報堂出版)

“モグラの穴は、なぜつぶれないのだろうか？” “ピサの斜塔は、なぜ傾いたのだろうか？” 等々、我々のまわりに数限りなく存在する、土にまつわる疑問に、各部門の専門家が、素人にもわかるように平易な説明を与えた、面白くて為になる、読み物風の学術書。

電気工学科委員 鴨沢 勅郎

Ⅰ 電場・磁場 (物理学 One Point 1)

青野 修 著 (共立出版)

感覚ではとらえることのできない電場や磁場が確かに存在するということが、実感として納得できるような事実を示すとともに、電場・磁場のさまざまな性質をやさしく解説した好著である。

Ⅱ 科学技術論—技術の内面からとらえた—

丸山益輝 著 (丸善)

今日ある技術文明は、どのような歴史的過程を経て



下級生に薦める

氷点を読み終えて考えること

5 E 郷田 道弘

大いなるもの。それは今の僕にとって何だろうか。今まで意識的に又無意識に僕が犯してきた罪を残らず許し得る大いなるもの。神という言葉で一言に表現してしまうこともできず、その存在すら確かなのだろうかと思ってしまう。氷点を読み終えて長く感動の余韻を残し、そんなことを今も僕に考えさせています。

読み終えた後に残ったのは、感動というよりもむしろ感激だったかも知れません。それは、小説の中で成長していく陽子という少女の考え方が、僕が理想とするそれとほとんど違わないものだったからなのです。たとえどのような境遇にあろうとも、自分ではどうしようもないことで養い親から憎しみを受けようとも、彼女は常にそれらの原根を自己の中に探すことで人を責めることなく自分を省みていました。他人を憎まなければならないというのは悲しいことです。しかし、そういう憎しみを受けることすら自分を成長させるものにすり変えられるなんてすばらしいことです。彼女が憎悪を受けなければならなかったのは、彼女の実の父親が今いる養い親の実の娘を殺した犯人だったからなのです。しかし、それは彼女にはどうすることもできない事実でもありました。まして、陽子がもらわれたのはその養い親たちの間にあった憎しみ合いからだったのです。けれども、そのことですら彼女は養い親を嫌うことはありませんでした。それどころか、自分の中に流れる血の汚れに苦しみ、それを許し得る大いなるものを探し続けたのです。彼女は、これ以上自分が汚れることがあってはならないと必死だったのです。しかし、血の汚れなどどんなにしても消えようはずもなく、彼女は大いなるものを見失い遂に自殺してしまいます。

自分に不正があってはならない。その考えはまた僕が考える理想でもあります。それは、純潔・素直・良心といったたぐいの言葉に表現されるものかも知れません。僕ばかりではなく、誰もがそのように考えることができるようになれば醜い争いも少なくなるように思うのですが…。しかし、現実に自分の中に不正を見る今、それを許し得る大いなるものの存在を僕は否定し得ません。そうでなければ救われたい思いです。

読み終えてからこの大いなるものを考え始め、いまだにその答えを出せずにいる僕です。少しでも多くの人達の考えを聞きたくて、出会う人ごとに氷点を読むことを勧めています。

ところで、ここでまた付け加えなければならないのは、陽子のその後を描き彼女をその大いなるものに導いた続氷点を読み終えて考えたことなのですが、彼女の考え方の中にある潔癖というのは彼女自身のプライドの高さ故なのではないかということなのです。つまり、義母から誤った憎しみを受けた時に彼女が心を卑しくすることは、彼女のプライドが許さなかったのではないかと考えるのです。そう考えると今は、また大いなるものが一層分からないものになり、自分にもそのようなところがあったのではないかと反省させられています。

「最近読んだ本」と思うこと

5 E 鈴木 克俊

冒険家、植村直己氏は登山を初めたころ、ガストンレピファの書いた「星と嵐」を読んで以来、アルプスの魅力にとりつかれたということを知り、さっそくその本を読んでみた。

それは、著者のガストンレピファが、少し前に日本でも話題になったグランドジョラスを初め、アイガー、マッターホルンなどのアルプスの中でも有名な六つの北壁の登はんの苦闘と歓喜を描いたものである。けっして誇張でない（と思う）、どちらかという控えめな言葉ではあるが、山と人間との闘い、アルプスの山山の自然の偉大さがつたわってくるようであった。

六つの北壁のどの登はんのときかに、彼が、一冊の本を携えて行くのである。その本はコンラッドの「青春・台風」である。当然それにも興味がわき読んでみた。「台風」は、「一隻の蒸気船が南支那海で台風に見舞われ、危うく難を逃れる」という単純な筋であり、殆どが暴風雨、荒れ狂う海、その中の船と船乗り達の挙動の描写である。少々の人間関係が出てくるがあまり面白くない。けれど、大いなる自然の描写が真に迫っていて、自分がその嵐の中にもいるような気分さえなるようだった。

私の読んだ本の中でも（あまり多くないが）自身の

体験をもとに書かれたものは、小説なんかよりも何か受ける感動が大きいように思う。

昔から名作といわれるイメージの中で作られた物語には、それなりの素晴らしさや得るものもあると思う。しかし、私は、文章表現の上手下手、思想や考えの幼さや貧弱さはあっても、著者自身が実際に体験したことなどを著したものであつたら、新鮮で、より深い感動があり、得るものも多いと思うのだが……。

「友情」

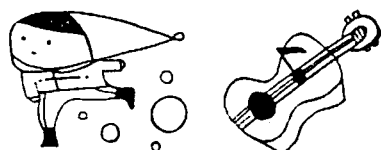
武者小路実篤

5 E 岡本 寛

人が成長する過程において、友の存在というものは実に大きい。そのことを再確認するのに良い機会であった。小説の内容は、日頃互に尊敬し合っていた友人同志が、一人の娘に恋をしてしまう。お互いの立場から二人は、それぞれ違った経過をたどることになる。一人は、恋は盲目の典型で、相手を理想化し崇拜する。もう一人は、友の気持を知って、自分の気持ちを殺して、誠意をもって友の恋を突らせようとする。しかし、最後は、後者と娘が結ばれる。それは、人間の運命であつてしかたがないことである。問題は、その過程であると私は考える。

この場合、後者は前者を欺いた結果になつてしまつたのであるが、友を思えばこそ、何もかも偽ることなしに告白し、それを素直にわびるのであるが、このことは、易しいことのように思うが、実はたいへん難しいことなのである。又、それに対して欺かれた友が、確かにその時点では頭にきて怒るだろう。しかし、真の友と考へていたのなら、その友が自分に対して取つて来た行為や態度を、もう一度考へて見るべきである。そこには、必ずとつていくらい、自分では今まで気がつかなかつた友の思いやりがわかるのである。それを理解し、わかつてやれるようであれば本当の友とはいへないのではないだろうか。

最初に、友は学生時代に作るものである。自分の殻にとじこもらないで、一人でも多くの友を得るように努力すべきであると私は思う。



「高分子の科学」

野口達弥著 (ブルーバックス 講談社)

5 C 四家 豊彦

人類は古くから革・木材・紙・木綿・絹・あるいは羊毛などさまざまなものを生活に利用してきた。これらは、いずれも大切な役割を占めてきた天然高分子物質です。今、私たちをとりまくプラスチック・合成繊維・合成ゴム・接着剤・塗料、などが合成高分子物質です。しかし、高分子とは何を意味するかを的確に答える人に案外少ないでしょう。それでいて、高分子工業とか高分子化学とかいう言葉は、ちょいちょい新聞をはじめいろいろな雑誌をにぎわしています。それは高分子の“高”の字が一般常識的にはビタリとこないようだからです。“高”が、大きい、むしろ巨大なことを形容しているのであつて、巨大分子の意味だと説明すれば半ば理解できたみたいなきもちがしますが、具体的には本当にわかりにくいというのが本音です。

ここで詳しく高分子物質について説明すれば、前述の例においてそれらの主役を演じている物質は、普通分子即ち、分子量約500以下の分子を小さい環にたとえるならば、その小さい環を何千個何万個とつないだ長い鎖状のような分子からできている。又、このような巨大分子が多数集合した高分子物質の構成は「何個かの鎖状の分子があるところでは無秩序にからまり合っているだろうし、またある部分では密接して平行に並ぶところもできるだろう」と考へられていました。それは、X線の発明後しばらくして確認されました。このように分子の集合の仕方による微細な構造は高分子特有のものであつて、普通の小さい分子の物質には見られません。

それでは、高分子物質の文明への貢献について考へてみるならば、高分子物質によって私たちが受けてきた恩恵は意外に大きなものであります。天然高分子物質があつたからこそ、それを衣食住にうまく活用して古くから人間社会が成り立つたのでしょう。そして今日、これだけ進んだ文明生活を楽しめるようになった陰には人間の英知がつくり出した合成高分子物質の莫大な恩恵があるからでしょう。高分子物質は私たちと深く密接した関係にあり、毎日、肌に触れ、眼に見ているので、あまりにも馴れて、その本質を知らずにすませている場合が非常に多く思われます。

しかし、考へてみると無理もないことだと思います。普通の小さな分子からできている物質と高分子物質とでは、まるでその仕組みが異なっているのです。普通に

教えられる化学は分子の小さい一般の物質の化学です。勿論それらは基礎的な知識として大変役には立ちますが、高分子の化学にはそれらとは全く違った観点からの概念が加わるため、新しい考え方が更に必要になってきます。もっとも、こう最上段にかまえられますと一見、むずかしく思われ、とっつきにくい感じがするかと思います。順を追って行けばその概要を100%とまではいかなくても約80%ぐらいはつかめるのではないかと思います。普通分子と高分子との相違点を前に述べましたが、又、そこには密接なつながりもあります。

近代的高分子化学の成果と言え、ノーベル賞受賞者スタウジンの業績があげられるでしょう。なかでも、アメリカのデュポン社カローザスを中心とする多数研究者の実用性高分子物質を合成するための大研究は、1931年に合成ゴムの製造に成功し、続いて、ナイロンの発明をなしとげ、1940年、絹に優る合成繊維として広く市販されました。

一方、ドイツでは、第二次世界大戦中、レップによる画期的有機合成法が確立され、戦後アメリカから世界に広がった石油化学工業の発展による各種合成原料の豊富な供給をうけ、各種合成高分子が発明され、これが、近代的なプラスチックとして合成繊維として、あるいは合成ゴムとして世界各国を挙げて競つて生産されるはおよび、現代高分子化学時代が出現したのです。

この「高分子の科学」という本には、今まで述べたことが非常にわかりやすく、かつ、具体的に説明されており、化学科以外の人でもそうむずかしくない本だと思います。又、高分子物質の反応機構、原理なども図、グラフなど用いて説明してあるので、高分子化学あるいは高分子物質に興味をもっている人、そして好奇心の旺盛な人々には、持ってこいの本だと私は思います。「百聞一見に如かず」と古語にもありますようにとにかく一度は目を通してみてもよい本ではないでしょうか。あなたにとって「青春の一冊」となり得るような本であると私は確信しております。

「景観工学に関する二冊の本 (工学と美学)」

5土 渡辺 一弘

私は五年間の学業の締め括りとして、現在、卒業研究(以下「卒研」と略す)に追われている。そして、

必要があって、多少の専門書に目を通すようになってきた。

私は元来、読書は好む方であったが、この五年間というもの、教科書以外に専門書と言うものを目にするには非常に少なかった。ここに紹介する二冊の本は、こんな私の興味をそそった、数少ない書物である。

まず、本の紹介の前に、それに関係のある、私の卒研について、多少述べたいと思う。

私の卒研は、「LANDSCAPE」、日本語では、「景観」と訳され、景観工学と称されている分野に属している。これは、つまり「風景美学」とでも言うのか、自然風景に、人口的に手を加える時、いかに周囲の風景を破壊せず、自然にマッチさせながら、さらに美しい風景を作り出すかなど、心理学や人間工学などを考慮しながら行う学問であるだろうと、私は理解している。

景観工学は、最近、話題とされている「環境アセスメント」の調査項目の一部でしかなく、新しい学問なので、体系化しようとしている時期と言える。(環境アセスメントに関する本としては、NHKブックスの「環境アセスメント」島津康男著を読んでほしい。説明は略す)

さて、私が紹介する二冊の本であるが、これらは私の卒研のテーマである「公園の景観」について述べてある。

1 「景観計画」"AN INTRODUCTION TO LANDSCAPE" マイケル・ローリー著、久保貞・小林 一他訳 鹿島出版会

著者である、マイケル氏は、カルフォルニア大学パークレー校環境計画学部造園学科准教授であるとともに、造園設計家としての実務経験もあつたらしい。

訳者によると、この書物は、著者の大学における講義録を通して書かれているらしく、造園学科を専攻する者のために書かれているとも思える。しかし、この本の中に書かれている造園における社会的・心理的要因に関する文章やランド・スケープデザインなどは、土木における都市計画に利用される部分がかかなりあるように思えるし、最後の二つの章などは、私たちが、自分の家に庭を造る時に非常に役立つと思えるものであり、造園専攻者以外にも、大いに利用できる専門書だと思ふ。

しかし、前にも述べたように、この本は、大学の講義内容が本になったようなものであるため、多少の学理を含んでいるので、いくらかなじみにくいかもしれない。だが、興味のある部分、利用できる部分をじっくりと研究しながら読んでみるのは勧める。

その点に関しては、次に紹介する本は大衆的と言え
るものであろう。

Ⅱ 「公園の解剖 (レクリエーション・エリアの計画
と設計の本質)」 "ANATOMY OF A PARK"
アルバート・J・ラットレッジ著、白井彦衛訳 鹿
島出版会

アルバート氏は、イリノイ大学準教授であり、それ
以前は、国立公園弓に勤務していたと言う実務経験も
豊富である。

この本の一つの特徴として、傘形思考による文章の
展開を上げることができる。これは、一つの大きなテ
ーマ、例えば、「デザインは大衆のためのものでなけ
ればならない」と言う大原則を示し、そこからいくつ
かの問題を提出し、対策を考えるのである。又、公園
の美観と機能について考察をしており、一般の人々にも
興味深いものと思う。

このような文章を書けるのは、やはり、著者の実務

経験を通じた結果であり、著者が、公園に対する考え
を、専門家ではなく、多く一般の人々にも興味を持っ
てもらいたいと希望するためと察する。

以上、二冊の本について簡単に、私の考えを述べて
きたのだが、著者や訳者の真意に触れられたかどうか
は疑問である。

私は、これから又、この本を利用して、卒研を進め
ていくわけであるから、本の真意を理解するのは、こ
れからなのだろうと自分では納得している。

最後に、人類における文明とは、自然への限りなき
チャレンジである。自然が文明を上まわる時は良いが、
文明が自然を上まわる時、私たちは、その自然を保護
する立場になるのである。これは、チャレンジより、
数段もむずかしい事なのである。特に、土木技術のよ
うに、直接、自然に働きかける人間は、絶えず、この
自然の保全と、文明との調和とを考えなければならな
いだろう。

呼 び か け

図書館の必要性

図書委員長 4土 小 松 山 実

5年生たちの就職もほぼ決まり、第二学期も終わりが
近づいてきました。毎学期のことですが、この時期
になると学生たちの足が、自然に図書館へ向かうよう
になります。各学期が終わる前、各休暇が始まる前の
大障害「期亦試験」が迫ってくるからです。授業中に
居眠りをしていたため、ノートをCOPYにいく学生。
または、参考書・問題集を借りにいく学生。様々では
ありますが、このような光景は、我々図書委員にとっ
てはとても嬉しいことでもあります。できることならば、
普段からこのような活気があふれる図書館であることを
願っています。

さて、私は、今年の4月から図館委員を努めている
わけですが、この委員会は別に忙しくはなく、学期ご
とに会合を開いて、図書館利用について話し合い、利
用しやすいように努力しております。ところで、この
利用状況ですが、我々の調べでは、1、2年生があまり
利用していないということです。利用していないとい
うよりも、帯出票を作っていない学生がかなりいる
ということです。特に、2年生のあるクラスなどは数
人しか帯出票を持っていないということで、そこで聞
いてみたら、結局は写真がめんどくさいということ
でした。他には、図書館の本など必要ないということ

でした。ようするに、図書館を必要としていない学生
がいるということです。あれだけ揃っている図書館の
本を利用するとしなないでは、その差はかなり大きいこ
とは誰でもわかることです。読書によって得る知識は
莫大なるものであり、それにより、自分の個性が形成さ
れていくといってもよいと思います。小さい頃に読ん
だ本の影響は、特に大で、今でも心の奥底に潜んでい
ることがあるはずで。このように、人間性を形成し、
さらに知識を広げる重要な役を果たしているのが読書
です。ですから、ちょっとした手続きで、金もかから
ずに知識を拡めることができる図書館を利用しないとい
うことは、ちょっと考えものです。

ところで、私も思うのですが、自分の関心のある書
物があるかないか。これは、図書館利用率にも関係し
てくると思います。そこで現在行なっている方法は、
各科に図書委員の先生をおき、その先生に「〇×物語」
を買って下さい。と頼めば、検討してもらえという
システムを使っています。これから先ですが、学生の
意見を充分に取り入れた図書館を、作ることができ
たら良いと思います。それによって、学生が図書館の書
物に関心を持つようになれば、学生の知識も拡まるし、
利用率も上がり、活気あふれる図書館になるはずで

最後に、今からでも遅くない。帯出票はいつも胸ポケットにノ

秋の2年生とテレビ・ラジオ

— 1週間の視聴調べ —

1. 対象

2年機械工学科40名と電気工学科42名 計82名。

2. 時期

昭和54年10月24日(水)から30日(火)までの1週間。

第2学期のはほぼ中間で、前後に特別の行事がなく、従って大体平常の学校生活が行われている期間。

3. 方法

新聞のラジオ・テレビ番組欄を原寸大に複写して各自に4回に分けて渡し、視聴した番組に印をつけて、集計した。

4. 対象の視聴環境

(1) 82名のうち、通学生は45名、寮生は37名。

両者の間には、特にテレビ受信条件に大差があることご存じの通り。

(2) 受信機械の保有状況

	個人専用ラジオ	個人専用テレビ
寮生	31	0
自宅生	39	5

(3) その他、放課後のクラブ参加、寮の日課(静粛自習等)、まだ市内の地区によるテレビ受信可能局の差なども考えに入れなければならない。

5. 予備的指導

報道・娯楽・教養・教育の各分野の番組に目を向けさせるため、NHKいわき放送局に要請し下記の特典を得た。

(1) NHK放送番組時刻表を4月初と10月初とに全員に渡した。

(2) 「あなたのダイヤル」(月刊の番組案内の新聞)を4月から全員に配った。

水 曜 (10月24日)

(テレビ)

時間帯	局	番組	回数	局	番組	回数	時間帯	局	番組	回数	局	番組	回数
朝 6	NHK	テレビ体操	1	NHK	明るい農村 (新番組先出し特約)	5	夜 8	NHK	風の隼人「運命行路」	3			
	福 ア	おはようメロデー	1					9	福 中	ロードショー 大団圓大団圓	2	NHK	銀河テレビ小説 幸せのとなり
7	NHK	読者の広場	①	福 ナ	おはよう700	3		福 ナ	多岐文治 マドントクライ	3	朝日	歌ちゃんの どこまでやるの	1
	福 中	ズームイン 朝	8	NHK	スタジオ102	2	10	N教育	通信高校講座「化学I」	1	NHK	新日本紀行 阿蘇	1
8	福 ナ	8時の空	1					福 中	トモ子 話のらくがき	1			
9	福 ナ	テレビ小説(おりん)	1				11	福 中	ワイドショー 今夜も見 せますスペシャルショー	1	福 ナ	プロ野球ニュース	2
夜 1	福 ナ	愛の郷土(北の宿から)	1					福 中	NNNきょうの出来事	1			
	4	福 ナ	時代劇シリーズ (高校生一族の脱獄)	1	日本テ	熱い時代 抗争編 +ヨナラケン	1	12	福 中	世界マッチプレー ゴルフ選出権	1		
	福 中	青春アワー(西遊記)	2										
5	福 中	天気予報 アラジンのニュース	2	福 ナ	テビルマン	2							
	日本テ	タウン5	1	フジテ	江戸の嵐 嵐と大鼓と嵐東坊	1							
	日本テ	サスケ・白い鹿	1	TBS	夕やけロンちゃん	1							
	TBS	動物・コノットさん	1										
(ラジオ)													
6	NHK	600こちら情報部	2	福 ナ	レポート	1	朝 7	NFM	朝のポップス	1			
	福 中	サイボーグ009	6	福 中	NNNジャストニ、ス	4	8	NFM	朝の名曲(フアマニフ)	1			
	NHK	連続人形劇 プリンプリン物語	2	NHK	きょうの福島	3	夜 4	NFM	軽音楽をあなたに (サイモン)	1			
	日本テ	巨人の星	2	朝日放	レポート600	1	6	NFM	夕べのひととき (ローカル)	2	文化放	ささきいさをの 青春大通り	1
7	NHK	ニュース・全国の人気 NHKガイド	4	NHK	連想ゲーム	5	夜 8	ラ 福	サ・ヒット・レコード	1			
	福 ナ	アニメーション デワルトラマン	3	福 ナ	ドラフ ナーキーはつむじ風	②	9	文化放	さだまさしの全力投球	1	ニッポン	はた金次郎の大人り ダイヤルまだ宵の	2
	福 中	燃えろアタック	3	日本テ	ベルサイユのばら	2	10	NFM	サウンド・ストリート	2	ラ 福	南こうせつアルバム	1
	フジテ	ドカベン	2	福 中	謎のカーテン	4	11	NFM	ふたりの風城	1	NFM	スナープ・カーン	1
	朝日	プロボクシング	1	N教育	昭和回顧録 伊豆観光の路	1	0	ニッポン	あおい君と佐藤クニ 晃介	1			
	8	福 ナ	テレビ映画 野の刑事	3	福 中	あさひが丘の大旅館	③						

木 曜 (10月25日)

(テレビ)

時間帯	局	番 組	度数	局	番 組	度数	時間帯	局	番 組	度数	局	番 組	度数	
朝 6	NHK	ニュース・天気予報	2	NHK	明るい農村 (そば)	3	夜 9	東京12	映画 スカイ・ジャック	1				
	福 テ	おはようメロディー	1	福 中	NNN朝のニュース	1		10	NHK	第12回日本真コンクール	2	福 中	ゴールデン劇場 (嵐光子 亜紀子)	2
	フ ジ	ミラーマン	1	NHK	天気予報	1			日本テ	聖女がそんなに愛して大丈夫?	1	フ ジ	トリプルチャンス	1
7	NHK	ニュース・天気予報	4	NHK	話題の広場	2	11	フ ジ	新船プラス1	1				
	NHK	スタジオ102	1	福 テ	おはよう700	3		福 テ	FTVニュース	2	福 テ	プロ野球ニュース	2	
	福 中	ズームイン朝	8					福 中	NNNきょうの出来事	1	TBS	キイハンター	1	
8	NHK	天気予報	1	NHK	テレビ小説 (鮎のうた)	1	0	福 中	ザスーパーガール	1				
夜 4	福 中	青春アワー (西遊記)	4	日本テ	異時時代 刑事編	2	(ラジオ)							
5	福 テ	ドン・チャック物語	1	福 テ	デビルマン	2	朝 7	NFM	ニュース	5	NFM	朝のポップス	5	
	福 中	俺はあばれはっちゃん	1	日本テ	ナスケ	1		ラ 福	歌謡・ニュース・天気予報	1				
	フ ジ	江戸の旋風	1	TBS	夕やけロンちゃん	1		8	ラ 福	日本全国8時です	1	ラ 福	朝の歳時記	1
	TBS	動物・コソットさん	1	テ朝日	ボルトスV	1		夜 4	NFM	軽音楽をあなたに	1			
	N教育	みんなの科学 手づくりバイオルガン	1					6	NFM	夕べのひととき	3	文化放送	成田敬夫の青春大通り	1
6	NHK	600こちら情報部	1	NHK	きょうの福島	1	夜 7	NFM	ニュース・天気予報	2	ラ 福	ヒット歌謡 おもしろハウス	1	
	福 テ	テレレポート	1	福 中	ベルサイユのばら	1		ラ 福	今日もはかばかベストテン	1				
	福 中	NNNジャストニュース	4	日本テ	巨人の星	3		8	NHK	おしゃべり歌謡曲	1	NFM	音楽コンクール演藝部門	1
	日本テ	ニュース・天気予報	3					ラ 福	芥川隆行の演歌ひとり旅	1	ラ 福	ザ・ヒットパレード	1	
夜 7	NHK	ニュース・天気予報	3	NHK	NHKガイド	2	9	ラ 福	ニッポンイルカの青春ミュージック	2				
	NHK	花のステージ 歌合戦	3	福 テ	まんが日本昔ばなし	3		ラ 福	輝け! 全日本プロデュース大賞 ラジオSFコーナー (野食)	1	ニッポン	はたな次郎の火入りダイケンまだ冒険!	4	
	福 テ	テレビ映画 (カレ〜屋ケンちゃん)	1	福 中	クイズタイムショック	3		10	NFM	サウンドストリート (ニッポン・ザ・サウンド)	1	ラ 福	青春の足音	1
	福 中	木曜スペシャル (UFO・宇宙人)	1	フ ジ	観河鉄道999	2		ラ 福	ミュージック・イン・ハイファイニク	3	ラ 福	ニュース	1	
	テ朝日	三枝の国盗りゲーム	2					11	NFM	ニュース ふたりの部屋	3	NFM	クロスオーバーイレブン (フランクリン)	2
8	N教育	文化シリーズ 石油・国際戦略	1	東京12	ドバドバ大爆弾	1	0	ラ 福	夜をぶっ飛ばせ リクエストで45分	2	ニッポン	あおい君・竜介 大石良樹	2	
9	NHK	ニュースセンター9時	1	NHK	観河テレビ小説 (幸せのとなり)	1	1	ラ 福	ニューディスク	1	ニッポン	オールナイトニッポン	3	
	福 テ	音楽番組 ザベストテン	1	福 中	恐れ兄弟ノ	2								

金 曜 (10月26日)

(テレビ)

時間帯	局	番 組	度数	局	番 組	度数	時間帯	局	番 組	度数	局	番 組	度数	
朝 6	NHK	明るい農村 (赤子線のお見合い列車)	1	福 テ	おはよう700	2	夜 10	N教育	通信高校講座 地学I	2	福 テ	ドラマ 冬の花火〜私の木暮作	1	
7	NHK	ニュース・天気予報 話題の広場	2	福 中	ズームイン朝	5		福 中	特捜最前線 雨の脅迫者	4	福 中	トモ子 話のらくがき	1	
昼 12	NHK	ニュース・天気予報	1	NHK	テレビ小説 (鮎のうた)	1		日本テ	金曜映画館	2				
夜 4	NHK	スポーツ中継 (全日本体保・女子自由)	1	N教育	十代の教育相談 (女子高生の異性交友)	2	11	N教育	ドイツ語講座	1	福 中	NNNきょうの出来事	2	
	福 中	青春アワー (西遊記)	1	東京12	映画 (OSS117 殺人売ります)	1		福 中	ワイドショー 11PM(約・飛雀)	3				
5	N教育	みんなの科学 (異常潮位)	1	福 テ	デビルマン	1	(ラジオ)							
	福 中	キャンディ・キャンディ	1	日本テ	ナスケ	1	朝 6	NHK	朝のロータリー	1	N 2	英語会話	1	
	フジテ	江戸の旋風	1	テ朝日	魔法使いサリー	1		7	NFM	朝のポップス	1	テ 福	お早ようRFCです (歌謡曲・ニュース)	1
6	NHK	600こちら情報部	1	NHK	きょうの福島	2		8	NHK	おはようジョッキー	1	ラ 福	日本全国8時です 朝の歳時記	1
夜 7	福 中	ルパン三世	1	福 中	NNNジャストニュース	6	夜 4	NFM	軽音楽をあなたに (ホブ・ディラン)	1				
	日よチ	がんばれ!ベアーズ	4					6	NFM	夕べのひととき	11	ラ 福	ジョッキー	1
	N教育	英語会話I	1	福 テ	仮面ライダー	1		夜 7	N 2	英語会話	1	NFM	ニュース・天気予報 サウンドオブポップス	1
	福 テ	ドキュメンタリー (野性の王国)	3	福 中	花の子ルンルン	2			ラ 福	交友録・ヒット歌謡	1			
福 中	カクラキン大放送!!	1	フジテ	正解のたいクイズ	1	8	ラ 福		芥川隆行の演歌ひとり旅	1	ラ 福	ザ・ヒットパレード	1	
8	福 テ	ビック・スペシャル こうせつONTV	7	福 中	太陽にはえろ	1	ニッポン		山口白恵と宇崎電音の ロリーングッドテン	1				
9	テ朝日	プロレスリング	1				9	NHK	ラジオSFコーナー (小堀・野食)	1	ラ 福	夜のヒット歌謡 パロディ大賞	1	
	NHK	ニュースセンター9時	2	福 テ	テレビ映画 (井邊十かあさん)	2	10	NHK	日本のメロディー	1	NHK	演芸 (三球・飛代)	1	
	福 中	歌ちゃんのどきどきやらの	1	日本テ	とり經いっばいノ	1		NFM	サウンドストリート (アムタウソ)	1				
フジテ	映画 「怪盗団」	1	東京12	金曜スペシャル ああ早業鞋	1	11		NFM	ふたりの部屋	1	NFM	クロスオーバーイレブン (ユリーディ)	1	
10	NHK	スポーツアワー	1	NHK	ドラマ 「親切」	1	0	ニッポン	あおい君と佐藤クン 竜介・大石良樹	1				

土 曜 (10月27日)

(テレビ)

時間帯	局	番組	回数	局	番組	回数	時間帯	局	番組	回数	局	番組	回数
朝 6	NHK	明るい農村(歳友2年目)	2				夜 11	福 テ	奥さまは魔女 中年麗女のイメチェン	2	福 中	きょうの出来事 スポーツニュース	1
7	NHK	ニュース・天気予報	2	NHK	けさの東北	1	0	福 テ	ロードショー 映画 破門島	2			
	NHK	スタジオ102	1										
8	福 中	遠くへ行きたい	1										
11	NHK	ルポルタージュニッポン (沖縄と自衛隊)	1	N教育	名 曲	1							
	福 テ	ご存知ですか奥様	1	福 中	あまから問答	1							
後 1	N教育	東京6大学野球 早×慶	1	福 テ	恋のトリプルチャンス	1							
	福 テ	パンチD Eデート	2	NHK	草燃える (嵐山時代)	1	朝 6	ラ 福	ワークエンドダイアル	1			
2	福 テ	土曜スペシャル (ドリフ大爆笑79)	2	フジテ	映画ドリフターズですよ	1	後 3	NFM	ステレオ リクエストアワー	11			
3	NHK	スポーツ中継 (全日本体操 男子自由)	3				6	NFM	ポピュラーアラカト	1	ニッポン	歌ちゃんのことから トコトン	1
4	N教育	日本陸上競技選手権大会	1	福 テ	ヤングおーおー (Sしやまぐち号)	1	夜 7	N 2	英語会話	1	NFM	ワークエンドジャズ	1
5	福 テ	マンガ絵画 ドカベン (甲子園岩鬼火山)	4	福 テ	アニメーション まんが はじめて物語	1		ラ 福	ほろ酔いジョッキー	1			
6	NHK	少年ミステリーシリーズ (孤狼なチャンピオン)	6	福 テ	マンガ映画 赤毛のアン	4	8	NFM	ニューヒット歌謡情報	8			
	TBS	料理天国	1				9	ウ 福	夜のヒット歌謡 パロディ大賞	1	ニッポン	所ジョージの サタデー青春白書	1
夜 7	NHK	ニュース・全国の天気 海外の話題	5	NHK	国際 フィギュアスケート競技	⑧	10	ラ 福	カラオケ歌合戦	1	ニッポン	ニューMベストテン	1
	N教育	中国語講座	1	福 テ	クイズ ズバリ当てましょう	4	11	NFM	クロスオーバーイレブン (ジノ・パネリ)	3	ラ 福	サウンドウィズコーク	1
	福 テ	クイズダービー (大学美女にタモリ興奮)	⑨	福 中	輝け! 第2回日本民謡大賞	1		ニッポン	せんだあつおの 足かけ2日大進撃	1			
	東京12	ミスリオン (不思議な動物のなぞ)	1				0	ニッポン	せんだあつおの 足かけ2日大進撃	3			
8	福 テ	8時だよ!全員集合	7				1	ラ 福	いつかどこかで	1	ニッポン	英樹幸輔光の オールナイトニッポン	1
9	福 テ	平岩弓枝ドラマシリーズ 午後の恋人	2	福 中	グランド劇場 ちよっとマイウェイ	⑨							
	TBS	Gメン75 (零下50°からの逃し香)	1	東日本	ワイド劇場 送検倍コンビは死なず	1							
10	NHK	ルポルタージュニッポン (少女マンガ)	2	福 テ	黒岩電音シリーズ 女の樹林	1							
	福 中	ワイド劇場 舞台行巻殺人事件	6										

日 曜 (10月28日)

(テレビ)

時間帯	局	番組	回数	局	番組	回数	時間帯	局	番組	回数	局	番組	回数
朝 7	NHK	ニュース・天気予報 自然のアルバム	1	NHK	新日本紀行 カルデラの火 阿蘇	3	夜 7	テ朝日	ヒントでヒント	1			
	福 テ	アニメーション 銀河鉄道999	4	福 テ	貝屋敷子の生活ルポ	2	8	NHK	草燃える	4		ドラマ(藤原の旅して)	
8	NHK	ニュース・天気予報 スタジオからこんにちは!	2	福 中	ワールド・ナウ 翔んでる大女優	1		福 中	魔たちは天使だ (運が 悪いリキターゲット)	9		西郷晋察	
	日本テ	世界にかける橋	1	テ朝日	漫 画	1	8	東京12	スターどっきり即天 クイズ	1			
9	福 中	野球教室 日本シリーズ開幕	1	TBS	薫高かおる世界の旅	1	9	福 中	洋楽劇場 (母子力特急殺人事件)	8			
	TBS	結婚式・ひろば	1				10	福 テ	アイ・アイゲーム (エニシで大当り)	3		知られざる世界	
10	福 テ	サザニさん	1	福 中	日方でドーン!!	4							
	TBS	子供たち	1	テ朝日	ラブアタック!	1	後 0	N教育	得根の時間	1		得根トーナメント 大山×藤安	
11	日本テ	スター誕生	3				2	N教育	東京6大学野球 慶×早	1			
0	NHK	のど自慢	1	福 テ	クイズ列車出発進行!	5							
	福 中	漫遊漫面ゲラゲラ45分	1	福 中	プロ野球日本シリーズ 近鉄×広島	11							
後 1	福 テ	家族そろって歌合戦	1	日本テ	TVジョッキー	2							
2	福 テ	福長劇場中継	1	東京12	関東大学サッカーリーグ 中大×法大	1							
3	NHK	警部マクロード	3	テ朝日	国際テニス選手権	1	朝 10	NFM	世界のメロディー	1			
4	福 テ	映画 Gメン75	9	フジテ	女子プロレス日米対抗	1	11	ラ 福	くず哲也の日曜はダメよ	1			
	TBS	大塚久美子 歌手引退コンサート	1				0	NFM	ニュース・天気予報 日曜喫茶室	1			
5	福 テ	科学者探偵 ガッチャマンⅡ	7				後 1	NHK	プロ野球日本シリーズ 近鉄×広島	1			
6	NHK	レゴキヤング	3	福 テ	川車騎物語 燃えろアサヒ	5	6	NFM	リクエストコーナー	3			
	福 中	笑 点	5	福 中	渡川長治 映画の部屋 ファンタズム	7	夜 8	ラ 福	サウンド日本列島	2	ラ 福	村こうせつ 星のみちくき通り道	2
	日本テ	日曜夕刊	1	フジテ	サザエさん	2		ニッポン	杉田と越の 俺たち音楽仲間	1			
	東京12	サッカー	1				9	NFM	マイラブリーポップス	5			
夜 7	NHK	国際フィギュアスケート	3	福 テ	プロボクシングフライ級	⑩	10	NFM	現代の音楽	1	ラ 福	ライブフランス We get music	1
	福 中	びっくり日本新記録	9	福 中	すばらしい世界旅行	2	11	NFM	クロスオーバーイレブン (カーボノフ)	2	ニッポン	流良子の音楽	1

月 曜 (10月29日)

(テレビ)

(ラジオ)

時間帯	局	番組	回数	局	番組	回数	時間帯	局	番組	回数	局	番組	回数
朝 6	N	明るい農村(ガッパン石松)	4	TBS	まんが・ウルトラマン	1	朝 7	NFM	ニュース	2	NFM	朝のポップス	3
7	N	ニュース・天気予報	3	N	話題の広場	2	夜 4	ラ 福	お早ようRFCです	1	ラ 福	日本全国8時です	2
	N	スタジオ102	1	福 テ	おはよう700	2		NFM	軽音楽をあなたに	1			
	福 中	ズームイン 朝	3					6	NFM	夕べのひととき	2		
後 4	日本テ	熱4時代・刑事編	1				夜 7	NFM	ニュース・天気予報	1	NFM	サウンドオブポップス	1
5	福 テ	ドンチャック物語	1	福 テ	デビルマン	1	朝 8	N 2	英語会話	1	ラ 福	ヒット歌謡 おもしろハウス	1
	福 中	ファミリー劇場 新お宝のQ太郎	1	日本テ	サスケ	1		ラ 福	今日もほかほか ベストテン	1			
	フジテ	江戸の旋風	1	TBS	コノットさん	1		ラ 福	芥川隆行の演歌ひとり歌	1	ラ 福	ザ・ヒット・パレード	2
	テ朝日	魔法使いサリー	1	N教育	みんなの科学 日本自動車選手権	3		9	ラ 福	ヤング・アンド・ロック	1	ラ 福	新教研・中学テスト
6	N	600こちら情報部	2	N	人形劇プリンプリン物語	1	ニッポン	はた金次郎の 大入りダイヤル	2				
	福 テ	テレポート	1	福 中	宇宙空母ブルーノア	⑩	10	NFM	ニュース	1	ラ 福	ニュース・天気予報	1
	福 中	NNNジストニュース	4	日本テ	巨人の星	2	11	NFM	クロスオーバーレブ (イギリス)	2	ラ 福	ニュース	1
夜 7	N	ニュース・天気予報	2	N	ウルトラアイ・写真	⑩	0	ラ 福	カプセルメイト リクエストで45分	1	ニッポン	あおい君・竜介・大石吾朗	1
	福 テ	クイズ 100人に聞きました	⑩	福 テ	映画 人生ゲームハイ&ロー	5	1	ニッポン	オールナイトニッポン	3			
	福 中	ワールドプロレスリング	4										
8	N	特集 25年目の目撃証	6	福 テ	映画 水戸黄門	8							
	福 中	紅白歌のベストテン	5										
9	N	ニューセンター9時	1	福 テ	映画 大空港	2							
	福 中	かたぐるま	4										
10	N	科学ドキュメント マイクロコンピュータ	1	福 テ	バラニティショー 夜のヒットスタジオ	6							
	福 中	トモ子 話のらくがき	1										

火 曜 (10月30日)

(テレビ)

(ラジオ)

時間帯	局	番組	回数	局	番組	回数	時間帯	局	番組	回数	局	番組	回数
朝 6	NHK	明るい農村 (出立の日近く)	2	フジテ	ミラーマン	1	朝 6	NFM	ニュース・天気予報	1	NFM	バロック音楽のたのしみ	1
7	NHK	ニュース・天気予報	2	NHK	話題の広場	2	7	NFM	ニュース・朝のポップス	3	ラ 福	お早ようRFCです	1
	福 テ	おはよう700	2	福 中	ズームイン朝	5	8	ラ 福	日本全国8時です	1			
後 1	福 テ	プロ野球日本シリーズ	3				後 4	NFM	軽音楽をあなたに	2			
5	福 中	ファミリー劇場 新お宝のQ太郎	2	日本テ	ルパン三世	2	6	NFM	夕べのひととき	9	文 化 送 信	谷村新司の青春大通り	1
	テ朝日	魔法使いサリー	1				夜 7	NFM	ニュース・天気予報	1	NFM	サウンド・オブ・ポ・プ・ス	1
6	NHK	600こちら情報部	2	NHK	人形劇プリンプリン物語	2	朝 8	N 2	英語会話	1	ラ 福	ヒット歌謡 おもしろハウス	1
	NHK	きょうの福島	1	N教育	オーディオ入門 ヘッドホーン	2		ラ 福	今日もほかほか ベストテン	1			
	福 テ	JNNニュースコープ	1	福 中	ドラえもん	6		8	NFM	ニュース	1	NFM	クラシックアワー (ベルゲン音楽祭)
福 中	NNNジストニュース	3	日本テ	巨人の星	1	ラ 福	芥川隆行の演歌ひとり歌	1	ラ 福	ザ・ヒット・パレード	1		
	NHK	ニュース・天気予報	2	NHK	マンガアニメ キー・アテンション	2	ニッポン	福内のミュージック インチャンス	1				
夜 7	福 テ	公開クイズ サ・チ・ンス	8	福 中	スターアクション	3	9	ラ 福	夜のヒット歌謡	1	ニッポン	はた金次郎の大入りダイヤル	2
	福 中	それは秘密です	1	フジテ	サザエさん	1	10	NFM	ニュース・天気予報	1	NFM	サウンドストリート	1
	テ朝日	サイボーグ009	1	福 テ	びったしカンカン	⑩	ラ 福	ニュース・天気予報	1				
8	NHK	バラエティ テレビファンタジド	2	福 テ	青春達者 (のぞいちやったの色)	⑩	11	NFM	ふたりの部屋	2			
	福 中	新五捕物帳	2	テ朝日	ザ・リクエストショー	1	0	ラ 福	リクエストで45分	2	ニッポン	あおい君・竜介・大石吾朗	3
9	NHK	テレビ小説幸せのとなり	1	福 テ	ドラマ 三男三女婿一匹	7							
	福 中	江戸の牙	5										
10	NHK	1億人の経路	1	NHK	スポーツアワー	1							
	福 中	判決 (死者の家)	6	テ朝日	プロボーズ大自戦	2							
11	福 中	NNNきょうの出来事	1	仙台放送	プロ野球ニュース (日本シリーズ)	1							

(まとめ) 人気番組 (10月24日～30日)

(テレビ)

順位	度数	番組	局	曜	時間
1	28	音楽番組 ザ・ベストテン 松坂・百恵・まさし他	福島テレビ	木	夜 9～10
2	21	青春諸君ノ のぞいちゃたの巻	〃	火	〃 8～9
2	21	木曜スペシャル 現地取材 UFOの正体	福島中央	木	〃 7.30～9
4	18	ピッタンかんかん こうすりゃ犬も大喜び	福島テレビ	火	〃 7.30～8
5	17	あさひが丘の大統領 あん なバカな先生はクビだノ	福島中央	水	〃 8～9
6	15	ドラマ ナッキーはつむじ風 初恋よ	福島テレビ	水	〃 7.30～8
6	15	グランド劇場 ちょっとマイウェイ	福島中央	土	〃 9～10
8	14	水曜ロードショー 大陸横断超特急暴走	〃	水	〃 9～11
8	14	国際フィギュアスケート競技 フリー	NHK総合	土	〃 7.30～9
10	13	クイズダービー 大学美女にタモリ興奮	福島テレビ	土	〃 7.30～8

(ラジオ)

順位	度数	番組	局	曜	時間
1	11	夕べのひととき	NHK FM	金	夜 6～7
1	11	ステレオリクエストアワー	〃	土	後 3～3.40
3	9	夕べのひととき	〃	火	夜 6～7
4	5	ニュース	〃	木	朝 7～7.10
4	5	朝のポップス	〃	木	朝 7.10～8
4	5	マイラブリアポップス	〃	日	夜 9～10
7	4	ふたりの部屋	〃	木	夜 11.05～11.15
7	4	はた金次郎の大入りダイヤル まだ宵の口	ニッポン	木	夜 9～10
7	4	くり万太郎の大入りダイヤル まだ宵の口	〃	金	夜 9～10

寄贈図書を紹介

小西六写真工業株式会社日野工場総務部長
柳田繁武氏、本校卒業生の上司藤森昇氏が
下記図書を寄贈して下さいました。厚くお
礼申し上げます。末長く図書館に備付け活用
させていただきます。

Journal of the American Chemical Society
Vol 72～81. 1950～1959 A.C.S.
Journal of the Chemical Society
1951～1959 C.S.
化学第8～第12巻 1953～1957 化学同人

全く視聴しなかった者(全数82に対して)

(テレビ) (ラジオ)

曜	月・日	テレビ 見ない	%	ラジオ 聞かない	%
月	10.29	39	平均 41	66	平均 73
火	30	37		60	
水	24	30		56	
木	25	29		58	
金	26	34		60	
土	27	35	43	52	63
日	27	28	34	64	78

所見

1. テレビには平日約60%, ラジオには約30%の者が接している。
2. 日曜には、テレビはふえ、ラジオは減っている。
3. ニュース(天気予報)には、割合よく接している。
4. かなりの者が、夜、長時間の娯楽物で過ごしている。
5. ラジオは、NHK FMに音楽(主にポピュラー)を求めている。「ながら」族と思われる。
6. 教養番組は、科学・工学・技術関係に多少の関心が見られる。
7. スポーツ番組に割合関心が高い。
8. 教育(講座)物は、英会話一例(一人)だけ。
9. 深夜番組愛好者が、2,3人いるらしい。(国語科)

化学の領域第3～第10巻 1949～1956
臨時増刊 1950～1952 南江堂
工業化学雑誌第54～第60巻 1951～1957
日本化学会
日本化学雑誌第72～第78巻 1951～1957
同
日本化学総覧第29～第31巻 1940～1957
日本化学研究会
有機合成化学協会誌第8巻～第15巻
1950～1957 有機合成化学会
薬学雑誌第46～第79巻 1926～1979
日本薬学会

新着図書目録

今日は図書館には各教育の研究室に
所在するものを分類別受入順に記載

総記

福島民報縮刷版 昭和54年6月～8月号
福居民報社
朝日新聞縮刷版 昭和54年7,9月号
朝日新聞社

中国古典新書
孝経 明德出版
射経 同
人類の知的遺産
35 スピノザ 講談社
43 カント 同
東洋文庫
359 佛田舜 平凡社
360 甲子夜話続編 同
361 東海道名所記 同
362 夢溪筆談 同
363 中国陶器見聞録 同
364 甲子夜話続編2 同
三重野博司
データバンクその理論と実用 大河出版
別冊 The English Journal 国際情報事
典 アルク

哲 学

ルソー全集1 白水社
吉川幸次郎
仁斎 徂徠 寛長 岩波書店
八代崇 イギリス宗教改革史研究 創文社
金三朋光 仏教漢文の読み方 春秋社
湯浅泰雄 ユングとキリスト教 人文書院
ユングとヨーロッパ精神 同
J. スチュアート 東洋の基督教教義史 泉書房
竹田篤司 西田幾太郎 中央公論社
子安宣邦 寛長と馬兼の世界 同
上田久 祖父西田幾太郎 南窓社
宮城音弥 他 何が性格を作るか 朝日出版社
増谷文雄 他 観覧 同
山田慶児 失子の自然学 岩波書店
世界の宗教史叢書 1～3.5 山川出版社
日本仏教基礎講座
2 天台宗 雄山閣

歴 史

日本庶民生活史料集成 第24巻 三一書房
角川日本地名大辞典 16 富山県 角川書店

歴史学研究会
日本史年表 岩波書店
西山松之助
江戸町人の研究 第5巻 吉川弘文館
大塚三七雄
明治維新と社会思想 長崎出版
谷川健一
青銅の神の足跡 集英社
鹿野政直
近代精神の源流 花神社
梅原猛 符号と構文 朝日出版社
人物理代史
11 ネルー 講談社
世界地理
6 ヨーロッパ1 朝倉書店
日本歴史地名大系
27 京都市の地名 平凡社
明治大正図誌
7 関東 講談社
13 日本海 同
日本の山河
9 天と地の終 徳島 図書刊行会
12 同 高地 同
職場の人間関係 第1,2巻 日社工業新聞社
英語指導法ハンドブック 評伝講 大修館
中島文彦 英米制度習慣事典 秀文インターナショナル
若本宗輝 柳田國男の共同体論 富永の水書房
R. P. ドーア 学歴社会新しい文明病 岩波書店
内藤克人 続々匠の時代 サンケイ出版
太田琴彦 生き残る経営 日刊工業新聞社
技術者のための原価計算 同
ジョン・A. ベケット 人間尊重の経営システム 同
ルイスT. レイダー 未来経営への挑戦 同
太田琴彦 人間をみつめる経営 同
未来を保障する経営 同

社会 科学

職場の人間関係 第1,2巻 日社工業新聞社
英語指導法ハンドブック 評伝講 大修館
中島文彦 英米制度習慣事典 秀文インターナショナル
若本宗輝 柳田國男の共同体論 富永の水書房
R. P. ドーア 学歴社会新しい文明病 岩波書店
内藤克人 続々匠の時代 サンケイ出版
太田琴彦 生き残る経営 日刊工業新聞社
技術者のための原価計算 同
ジョン・A. ベケット 人間尊重の経営システム 同
ルイスT. レイダー 未来経営への挑戦 同
太田琴彦 人間をみつめる経営 同
未来を保障する経営 同

自然 科学

地図製図の手びき 日本測量協会
岩波講座基礎数学23 岩波書店
高村泰雄 他 異端の科学史 北海道大学図書刊行会
建設省河川局 雨量年表第25回 昭和52年 日本河川協会
大槻真一郎 科学用語語源辞典 ラテン語編 同
同 キリシヤ語編 同
日本化学会
化学実験の安全指針 丸善
大村平 情報のほなし 日経技術
J. ニーバージェント
数学問題へのコンピュータアプローチ 培風館

西山哲男
流れ学 日刊工業新聞社
日本音響学会編
聴覚と音響心理 コロナ社
ファースト エントロピー 経学社
久保田広 波動光学 岩波書店
西山隆造 図解初めて化学の実験をする人のために オーム社
島原健三
化学計算の解釈研究 三共出版
化学計算 同
化学ハンドブック オーム社
堀一夫 有機化合物の命名 培風館
山本積 他 化学式化学記号の読み方書き方 オーム社
関東工業化学教育研究会編
実用化学用語辞典 同
高橋博彰
物理化学演習 東京化学同人
日本化学会編
ナノ・ピコ秒の化学 学会出版センター
E. F. Neuzil 教養の化学 東京化学同人
浅田誠一 他
図解とフローチャートによる新有機化学
実験 技報堂出版
R. B. Heslop
演習無機化学計算問題とその解き方 東京化学同人
十谷利三
生活の化学 三共出版
若弘芳範
図解分子の見方,考え方 オーム社
鈴木七緒 詳細確率と統計演習 共立出版
山口達明
有機化学の理論 三共出版
L. E. エルスゴルフ
科学者技術者のための定分法 学習指導書
ブレイン図書
N. S. ゴルネ
生物学における確率過程の理論 (数理解析
とその周辺 22) 産業図書
坂七地理院
地理用文字 新訂版 日本測量協会
地図編纂 同
地質学概論 同
地形学概論 同
宅和40年式 (昭和44年改訂) 五万分1
地形図図式 国通用規程 同
2万5千分1土地利用図式規程 2万5
千分1土地利調査作業規程 同
三野与吉
地形入門 古今書院
水文学講座
15 水法論 共立出版
現代天文学講座
2 月と小惑星 恒星社
ブルーバックス
394 野性ニホンザルの世界 講談社
395 実践的種物検査小窓2 同
396 火星のすべて 同
399 生物行動の謎 同
400 日曜日の地球科学 同

実験物理学講座
28 加速器 共立出版
29 原子炉 同

岩波講座現代物理学の基礎
1 古典物理学 岩波書店
2 同 同
3 量子力学 同
4 同 同
5 統計物理学 同
6 物性 I 同
7 同 II 同
8 生命の物理 同
9 原子核論 同
10 素粒子論 同
11 宇宙物理学 同

L. L. Beranek
Noise Reduction
Mc Graw-Hill

Max Born
Principles of Optics 5th ed
Pregaman Press

Leo L. Beranek
Acoustics
Mc Graw-Hill

Lascaux
Lectures on Numerical Methods
for Time Dependent Equations
Applications to Fluid Flow Problems
TATA Inst. of
Fundamental Research

H. Wilcox 他
An Introduction to Lebesgue
Intergration and Fourier Series
Robert E. Krieger

工学・技術

JIS ハンドブック製図 1979
日本規格協会
昭和54年電気関係学会関西支部連合大会
講演論文集 電気関係学会関西支部
連合大会実行委員会
自然災害公害対策技術シリーズ II 水質汚
濁 白亜書房
同 IV 大気汚染 II 同
冷凍空調便覧 基礎編 日本冷凍協会
同 応用編 同
機械英語便覧 日刊工業新聞社
道路土工排水工指針 日本道路協会
プレストレストコンクリート標準示方書
昭和53年制定 土木学会
昭和54年度電気関係学会東海支部連合大会
講演論文集 電気関係学会東海支部
山岳トンネルの工事便覧 大型工事編
土木工学会
同 高速合理化と構造物の近接編 同
同 変形編 同
同 湧水編 同
昭和54年電気四学会連合大会講演論文集
1~5 電気学会
電磁波測定法の概論 日本測量協会
基準点測量A課程講習会テキスト 同
昭和54年度測量士同士の補国家試験問題解
解説集 同
基準点測量専門技術講習会(A課程)テキ
スト 同
法規受検テキスト 新訂版 同

道路構造令の解説と運用 日本道路協会
クロソイドポケットブック改訂版
日本機械学会講演論文集 No.190-12~17
日本機械学会
未来産業技術 Vol II 科学技術広報財団
新製機械工学実験装置 東海大学出版会
土質基礎工学へのコンピュータ利用入門
土質工学会
電気四学会九州支部連合大会講演論文集
昭和54年度 電気四学会
電気四学会北陸支部連合大会講演論文集
昭和54年度 同
図解エネルギー用語辞典 日刊工業新聞
騒音振動公害—予測と対策の現状—
土木学会関西支部
第12回電気絶縁材料シンポジウム予稿集
電気学会
数値計算ライブラリ説明書概念 後編
NEC 日本電気
同 アルゴリズム編 同
同 例題編 同
第4.5回システムシンポジウム講演論文集
計測自動制御学会
第3.4回新しい制御理論講習会 同
SICE 制御理論サマースクール'79 同
電気四学会中国支部第30回連合大会講演論
文集 昭和54年度 電気四学会中国支部
内燃機関'79 畜産エンジンデータブック
山海堂

日本河川協会編
防災調節池技術(案)解説と設計事例
日本河川協会
宗孝 使用実態に基づく機械要素の実用設計
日刊工業新聞社
森生一太郎
冷凍機の理論と性能 日本冷凍協会
エム.エヌ.ソスネンコ
新しい構造便覧 新日本造船協会
佐藤信武
實用クロソイド曲線の設計と計算例
現代理工学会出版
千葉忠二
公共測量の計算処理方法 山海堂
松崎彬廣編
現場技術者のための測量遠方の計画と実例
近代図書
L.I.セドフ
連続体力学 4 森北出版
恒成一訓 他
数寄屋建築と庭園 毎日新聞社
D.H.キルファー
化学工業 今日と明日 東京化学同人
伊保内賢
プラスチック入門 工業調査会
黒木百彦 他
基礎有機工業化学 朝倉書店
成瀬武男
自動車 現代工学会
遠藤健児
機械設計者のための構図マニュアル
工業調査会
近森徳重 他
密封装置(ライゾー巻書7) 幸書房
太田富志男
機械現場の保安業務 1 機業作業集
技術評論社
同 2 機械装置集 同

同 3 機器整備集 同
電子通信学会編
高周波測定 コロナ社
西野治 改訂電気計測 同
高梨藩 工場安全対策 碩密店
日本材料学会編
金属材料疲労設計便覧 長賢堂
酒井立夫
わかる構造力学演習 日新出版
大槻忠 いろいろな環境影響評価手法 武蔵野書房
B.ナス マトリックス有限要素法 プレイン図書
G.N.スミス
有限要素法による応力解析入門 同
青田裕一
電子回路 電気学会
電気学会
電子応用 同
斉藤正男
半導体電子回路 同
羽英男 電子工学概論 同
中村仁 高周波加熱 厚生閣
庄野克彦
基礎回路工学の基礎 現代工学会
エレクトロニクス 同
日本測量協会
測量士、測量士補国家試験受験テキスト
昭和54年度 日本測量協会
国土地理院
基準点測量作業規程記載要領(草案) 同
水準測量作業規程 同
水準測量作業規程記載要領 同
精密測地網一次基準点測量作業規程
昭和52年 同
精密測地網一次基準点測量作業規程記載要領
昭和54年 同
佐藤裕 測量器械 同
日本測量協会
辺長測量 同
福田基一
振動防止工学 日刊工業新聞社
丸山隆和 他
すぐ役立つ測量(現場監督者のための土木
施工) 鹿島出版会
電子通信学会
電子通信学会情報システム部門全国大会演
講演論文集 昭和54年度 電子通信学会
電子通信学会半導体材料部門全国大会演
講演論文集 昭和54年度 同
電気四学会
電気四学会北海道支部連合大会講演論文集
昭和54年度 電気四学会
日本規格協会
JIS ハンドブック工具 1979
日本規格協会
千葉真味夫 他
現場技術者のための総合測量 上巻
中巻(1) 工学出版
学芸社
森田照伸
応用力学例題演習 I コロナ社
岸野勝 他
応用力学演習 理工図書
坂本正文
例題解説応用力学問題集 上、下巻 同
三宅政光 他
土木応用力学概論例題集 昭見堂
機械実習研究会

新編機械実習テキスト 2 オーム社
 パワー社 製図記号 パワー社
 成岡昌夫 構造力学演習 国民科学社
 久保康三郎 構造力学演習 学献社
 新田昇 他 よくわかる構造力学の整理と演習—精選
 金編一 同
 脇田嘉夫 他 同 一不特定金編一 同
 村上正 他 構造力学例題演習 1.2 コロナ社
 西日本高等学校土木教育研究会 応用力学 同
 九安隆 他 河川工事に必要な測量の進め方 技報堂
 北川一雄 マイコン実験と工作マニュアル オーム社
 同 読マイコン実験と工作マニュアル 同
 流量年表 第30回 日本河川協会
 日本測量学会 起滑ハンドブック 養賢堂
 上野祐 倉庫工学 共立出版
 小川慎一 他 アーク溶接実技テキスト 実技編 読者編
 オーム社
 西本達 機械工作法 手仕上げ作業 パワー社
 湯本誠治 同 旋盤工具 同
 日井大一郎 同 木型鑄物 同
 北田正弘 初級金属学 アグネ
 パワー社 アーク溶接とその作業 パワー社
 岡地栄 他 取扱説明書作成マニュアル (工業英語別冊)
 同
 小野高寿臣 新ポンプ入門 ビジネス社
 山崎卓爾 キャピテーション工学 日刊工業社
 田村利昌 運動機入門 (1) コロナ社
 山口正雄 コンピュータによる作図法 オーム社
 M David Prince コンピュータグラフィックス 同
 徳坂泰 同 産業図書中
 菅野文友 情報やデータのメカニズム 日科技連社
 日本測量学会編 増訂起滑ハンドブック 養賢堂
 中田孝 倉庫とその検査 オーム社
 同 JIS 記号による新版転位書 誠実堂新光社
 渡辺邦 ばねの基礎 パワー社
 同 機械設計概論 同
 小野雲 ころがり軸受の応用設計 大河出版
 D. W Ver Planch エンジニアリングアナリシス工学問題の解
 き方 丸善
 平野達 技術英文のすべて 同
 山田治夫

冷凍および空調調和 養賢堂
 山田康弘 冷凍冷蔵設備設置マニュアル 工学図書
 井上勝也 さびの科学 三省堂
 早坂寿雄 音響工学入門 日刊工業
 日本放送協会編 NHKカラーテレビ受信技術
 日本放送出版協会
 内藤勝次 誰にもわかる電気安全工学 有経書店
 宇原宮敏男 映像電子回路 コロナ社
 橋津修編 画像の記録と再生 同
 渡辺昇 塊の影響論の理論と計算法 現代理工学出版
 土質工学会編 土と基礎の応用と変形の実際と予測
 土質工学会
 木下武之助編 鉄道道路曲線測量表 理工図書
 山口勝也 詳解構造力学演習 日本理工出版
 西脇敏夫 構造力学計算法 彰国社
 井上治 例題解説構造力学 B.S. プッシュカレフ 理工図書
 歩行者のための都市空間 鹿島出版
 J. C. ジェーガー 弾性破壊流動論 共立出版
 Larry J. Segerlind 応用有限要素解析 丸善
 宇原宮敏男 技術のすべて 同
 塩崎義弘 他 空調調和入門 (2冊) コロナ社
 手塚俊一 冷凍機 (標準工学シリーズ35) 共立出版
 伊藤幹 騒音制御工学 コロナ社
 田島清彦 運動の工学 産業図書
 須沢規 原価工学入門 日刊工業新聞社
 桐原勲編 工業経営概論 同
 遠藤豊児 経営工学用語辞典 同
 グラコヴィチ 工業熱力学 コロナ社
 大西清 機械の設計法 理工学社
 赤岡純編 シール技術 近代編纂社
 大島正光 人間と機械の安全 人間と技術社
 基礎機械工学全書 9 伝熱工学 森北出版
 標準機械工学講座 13 伝熱論 コロナ社
 道徳工学シリーズ 1 道路の計画設計 森北出版
 2 道路の施工 同
 3 道路工事の施工管理 同
 ブルーバックス 620 電子工作入門 講談社
 土木工学大系 22 ケーススタディ国土計画 彰国社

23 都市および農村計画 同
 道路建設講座 1 一般道路の計画と設計 山海堂
 技術シリーズ 1 暑り空気の冷却場 養賢堂
 わかり易い機械講座 17 ポンプと水車 明現社
 18 空気機械 同
 22 冷凍および空調調和 同
 新しい機械工学 3 わかりやすい熱と流れ 森北出版
 建設コンサルタント要覧 昭和54年度 建設総合資料社
 水沢昭三 技能指導読本 工学図書
 Charles Jaeger Rock Mechanics and Engineering
 2nd ed Cambridge Univ Press
 A. R. Jumikis Rock Mechanics Trans Tech
 R. J. Watkinson Developments in Biodegradation of
 Hydrocarbons 1 Applied Science
 C. S. Desai 他 Numerical Methods in Geotechnical
 Engineering Mc Graw-Hill
 Louis J. Pignataro Traffic Engineering
 Prentice-Hall

産 業

建設省河川局編 昭和65年における水資源開発計画と
 水利用 日本河川協会
 坂本登 広辞苑和辞典 (英和 和英) 誠文堂新光社
 法規等保護委員会編 建設省土地家屋調
 査士試験 昭和54年改訂版 日本測量協会
 '79 産業資源 学芸技術会誌
 日本放送年鑑 '79 洋文社

芸 術

浄世絵巻花 シカゴ美術展Ⅱ 小学館
 同 ホノルル美術展 同
 近世日本相撲史 第4巻 ベースボールマガジン社
 植村恒義 職方 共立出版
 デニス. ハウエル ショウタリ法 不昧堂
 太田昌秀 図版なわとび運動 大塚書店
 新編日本絵巻物全集 23 遊行上人羅起絵 角川書店

語 学

漢語文典叢書 第1, 3巻 巖谷書院
 山田孝雄 漢文の訓読によりて伝えられたる語法
 室文館
 般所フミ 英語英和活用辞典 研究社

奥後穂明			
話す英語の表現集	ジャパンタイムズ		
三木治編			
新和仏中辞典	白水社		
丸山順太郎編			
コンサイス仏和辞典	三省堂		
倉石五郎編			
コンサイス独和辞典	同		
坂松孝二編			
コンサイス和独辞典	同		
佐々木達編			
新コンサイス英和辞典	同		
中島文雄			
新コンサイス英和辞典	同		
郎司利男			
英語学習逆引辞典	開文社		
現代の英語教育			
1 英語教育問題の交差	研究社		
2 英語教育と関連科学	同		
3 英語教授法各論	同		
4 学校英語の展望	同		
5 読む英語	同		
6 書く、話す、聞く英語	同		
7 学習英文法	同		
8 日英語の比較	同		
9 教材と教育機群	同		
10 教室外英語教育	同		
11 英語教育の質量	同		
12 英語研究法	同		
新訳漢文大系			
86 史記六 (未完中)	明治書院		
Edwin T. Cornelius			

30 Passages	Longman
Eugene Ehrlich	
Basic Vocabulary Builder	Mc Graw-Hill
L. G. Alexander	
Take a Stand	Longman
Elliott L. Smith	
Contemporary Vocabulary	S. T. Martins
L. A. Hill	
Writing for a Purpose	Oxford Univ Press
T. Vestergaard	
Prepositional Phrases and	
Prepositional Verbs	Mouton

文 学

霜伴全集33~36	岩波書店
世界文学の名作と主人公 総解説	自由国民社
世界の文学	
36 パース I	英英社
夏庭孝男	
批評と表現	文芸春秋
吉川幸次郎	
文明の三種	筑摩書房
現代日本紀行文学全集	
北日本編	ほるぷ出版
中部日本編	同
東日本編	同

西日本編	同
兩日本編	同
山岳編 上 下	同
詩歌編	同
写真編	同
補巻1~3	同
小野忍 道輝、中国文学と私	小沢書店
島本赤彦研究会	
島本赤彦の人間像	笠間書院
阿部正徳	
和歌文学年表	桜楓社
ブリストリー	
英国のユーモア	秀文インターナショナル
高杉一郎	
英米児童文学	中教出版
酒本雅之	
アメリカ文学をどう読み解くか	同
生地竹郎	
薔薇と十字架	森嶋書林
新潮現代文学	
17 山本龍五郎	新潮社
39 霧の墓場 米内光政	同
52 曾野綾子	同
64 辻邦生	同
67 ホッコちゃん どこかの事件	同
70 高橋和己	同
松下竜一	
疾風の人	毎日新聞社
John Donne	
The Divine Poems 2nd ed	Oxford Univ Press